

外郭団体の見直しに向けた取組方針について（令和5年度末時点）

団体名	公益財団法人 堺市教育スポーツ振興事業団	所管局・部・課	教育委員会事務局 地域教育支援部 地域教育振興課
-----	----------------------	---------	--------------------------

取組方針		
放課後児童対策事業について、団体のノウハウを蓄積しつつ、市と共同して民間事業者の育成、指導員の技能向上に向けた研修等を実施する。また、民間事業者等の成熟度を見極めたくて、団体の参画のあり方を検討		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
民間事業者の育成手法の検討（令和3年度） 事業再編後のプロポーザルへの参画方針の決定（令和4年度、7年度） 事業再編後の新事業開始（令和5年度）	[令和3年度] ・事業団において、雇用する指導員の技能向上を目的として体系的な研修を実施。 ・事業からは原則として撤退することをはじめとする参画のあり方の見直し方針を定め、関係各所との調整を実施。 ・市における事業再編の検討を行ったが、事業の統合再編に伴い、補助金収入が減少し、新たな財源措置が必要となることが判明したため、再編を断念。 [令和4年度] ・民間事業者が競争性を発揮し、運営の成熟度を高め、安定的に全区を受託しうることとなった場合、事業団に対して本市放課後児童対策等事業から撤退してもらう旨の申し入れを実施。令和4年6月以降の本市放課後児童対策等事業における公募型プロポーザル方式事業者選定に事業団は応募しない旨決定。 ・競争性が低い一部の区域について事業団と1年ごとに随意契約を締結し、運営する旨決定。 【令和5年度】 ・事業団の受託数は令和4年度までの堺区・北区・南区の3区38校から、令和5年度は堺区、北区については6校ずつ、南区全域の13校を合わせた計25校に縮小。 ・受託期間は令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間。	実施済

取組方針		
市内スポーツ振興の取組を重点化するため、総合型地域スポーツクラブの支援や部活動の指導等における各種スポーツ団体とのネットワークの活用等による市内スポーツ振興のあり方を検討		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
総合型地域スポーツクラブやスポーツ関係団体との連携による地域スポーツ活動の拡充、部活動への指導者派遣（令和3年度）	[令和3年度] ・市内スポーツ関連団体との連携を深めつつ、情報収集を実施。総合型地域スポーツクラブ創設に向け、他市事例調査等検討を開始。 ・地域スポーツ活動の拡充のため、市内スポーツ関連団体と連携。部活動への指導者派遣について、教育委員会とも連携しながら、事業団が主体となって派遣する運用方法について検討。 [令和4年度] ・堺市ボランティアスポーツ指導者会と連携し、のびのびルームへスポーツ指導者を派遣。（全5回 のべ155名参加） ・運動部活動の地域移行の課題等を抽出するため、市内公立中学校陸上部を対象とした休日の陸上イベントを民間企業と連携して実施。（39名参加） ・総合型地域スポーツクラブ設立準備団体と連携し、当該団体の会員獲得に資するスポーツ体験会を開催し、総合型地域スポーツクラブの創設支援を実施。（232名参加） [令和5年度] ・地域スポーツ指導者の資質向上のため、地域スポーツ指導者養成講座のカリキュラムにアンガーマネジメントに関する研修会を追加して開催。（全9回、延べ124名） ・スポーツリーダーバンク登録者の拡充のため、企業、大学等にPRを実施。 ・運動部活動の地域移行に向けたイベント型事業として、市内の中学生を対象にトップレベルの選手によるイベントを開催。（全2回、延べ77名参加） ・堺市民マラソンを、4年ぶりに開催。（2月、525名参加）	実施済

取組方針		
トップレベルチームとのネットワークを活かしたスポーツ教室やイベントの開催、放課後児童対策事業を含めた教育活動などの取組において企業等による出前講座など、児童の育成にかかる企画立案をはじめ様々な事業で企業の支援を受ける仕組みを検討		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
市内企業ヒアリング（令和3年度） 企業の協力を得たスポーツ教室等を開催（令和4年度）	[令和3年度] ・市内企業へのヒアリングを行い、事業協力等について協議を実施。 [令和4年度] ・主催イベントの満足度向上に向け、民間企業との連携により主催イベントにおいて血管年齢測定やベジチェック（野菜摂取充足度測定）を併催。（44名参加） [令和5年度] ・前年度に引き続き、主催イベントの満足度向上のため民間企業と連携したコンテンツを併催。また、周知広報においても民間企業のホームページ等での広報協力で連携。（全2回、延べ110名参加）	実施済

取組方針		
体育館の管理運営については、地域のスポーツ活動や青少年の健全育成に寄与する役割を果たすうえで、その活動拠点として、事業展開に必要な範囲や民間事業者との役割分担・連携を踏まえたうえで、団体の参画のあり方を検討		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
体育館の管理運営について、団体の参画のあり方を検討（令和4年度,6年度）	[令和3年度] ・ 金岡公園体育館でCS調査を実施し、利用者ニーズの分析を実施。民間事業者では採算性やノウハウ面で課題があり、取組事例の少ない障害者や低所得者を対象としたスポーツ機会格差解消のための事業などの民間企業では実施が困難な事業や、独自に実施可能な自主事業について検討。 [令和4年度] ・ CS調査の結果や民間事業者との役割分担・連携を踏まえ、団体の参画のあり方を検討。 [令和5年度] ・ 参画のあり方について、外郭団体の役割に応じた先駆的取組を実施するという市の方針を踏まえた結果、金岡公園体育館の指定管理者の公募へ参入し、選定された。（期間：令和6年度～令和8年度）	一部実施

取組方針		
事業団が持つトップレベルチームやスポーツ団体とのネットワークを活かした魅力あるスポーツ教室の開催を通じ、体育館の平日利用の促進や自主財源を確保		
取組内容及び実施予定年度	団体・市の取組実績	実施状況
魅力あるスポーツ教室等を計画（令和3年度）及び開催（令和4年度）	[令和3年度] ・ ジュニアスポーツ教室等において参加料を新たに徴収し、受益者負担を適正化。（収入 294千円） [令和4年度] 堺市ボランティアスポーツ指導者会と連携し、高齢者及び一般を対象に体力測定会を実施。平日の利用 ・ 促進のためスポーツ教室、健康講座等を実施。（堺ジュニアスポーツ教室（2日間 341名参加）、オリックス野球教室（全3回 190名参加）、ゴールデンエイジプログラム（全2回 46名参加）） 一部の事業において参加料の値上げを実施するなど、受益者負担を適正化。（収入 365千円）また、 ・ 民間助成金の活用により財源を確保。（民間助成金 36千円） [令和5年度] 平日の利用促進のためスポーツ教室を実施。（堺ジュニアスポーツ教室（2日間 310名参加）、オリックス野球教室（全3回 184名参加）、ゴールデンエイジプログラム（全1回 49名参加）） 民間助成金を活用した事業について、新たに助成対象事業数を増やしたことによる、財源の確保。（計 ・ 116千円）	実施済